

第 916 回 例 会

4年9月9日

本日のプログラム

- ・ソング 「汽車」
- ・卓話 鈴木 正明 会員
「寺院建築堂塔について」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 4階「平安の間」

次回(9月16日)のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 川上 大雄 会員
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 4階「平安の間」
- ・ガバナー補佐訪問 クラブ協議会 13:40～ 4階「高砂の間」
IM第5組ガバナー補佐 小山 章松 様
IM第5組ガバナー補佐エレクト 上田 勝嗣 様

先週(9月2日)の例会報告

■会長の時間

9月1日は「防災の日」です。1960年に制定されました。何故9月1日かといいますと、1923年(大正12年)に発生した関東大震災の日であり、台風の襲来が多い二百十日(立春から数えて)にあたるためこの日に設定されたそうです。“政府・地方公共団体等関係諸機関をはじめ、広く国民が台風高潮・津波・地震等の災害について認識を深め、これに対処する心構えを準備するため「防災の日」を制定する”と記録にあります。最近ではこれに豪雨を加えておかなければならないと思います。

皆様もいろいろと備えをされていると思いますが、弊社でもBCPマニュアルを作成しました。事業継続のための備えと共に、命を守る意識の向上につながればと願っています。防災バッグを配布、非常時の避難場所・行動・安否確認方法等記載した携帯カードを配布し周知していますが、日頃からどうやって災害から身を守るかということを一一人が意識して備えておくことがまさに生命線だと思います。

中でも地震は突然やってくるので最も難しいと思いますが、まずはしっかりした建物を選びましょう。地震の影響で起こることへの備え、家具の転倒防止、火災、津波のときはどう逃げるか。火災については地震でなくても起こりますが、気を付けて頂きたいのはビルでの避難経路の確保です。ごちゃごちゃしているビルはご用心です。

津波の恐ろしさは東日本大震災で痛感しています。豪雨災害は毎年起こっています。でも毎回報道されるのは被災者の災害発生直前の反応として「ここは大丈夫、我が家は大丈夫、まだ大丈夫」と思ったというものです。防災の河田先生もはっきりおっしゃいました「逃げましょ」。このような災害から身を守るベストな方法は逃げることです。自然の威力には勝てません。雨の量は確実に増えています。想定以上となっています。今まで作ってきた設備では処理しきれない豪雨が増えています。

本当は「逃げる」ことより先に、危ないところへ近づかないことです。しかし現実はどうもいきません。であれば、いざというときどこへどうやって逃げるか、行動範囲が広がれば広いほど、様々な場面のことを想定しておかなければなりません。でも人間忘れてしまいます。だから、それでも思い出せるような工夫をできるだけしておきましょう。起こってから悔やんでも遅いのです。

ミニ知識として、最近では電気メーターがスマートメーターになっていますが、この中にはブレーカーが内蔵されています。詳しいことはわかりませんが、大規模な停電になった後、電力会社がこのブレーカーの処置がうまくできず復旧が遅れた事例が数年前にありました。設備が進化していくと思わぬ落とし穴があることがあります。頭の隅に記憶しておいてください。

【来客紹介】 0名

【出席報告】

4年9月2日(第915回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
40名	0名	27名	13名	67.5%

【幹事報告】

〔メールBOXに配布〕

1)ロータリーの友(9月号)

〔メール送信〕

1)ガバナー補佐訪問 クラブ協議会のご案内 ⇒ 8/31 配信

2)ガバナー月信9月号 ⇒ 9/1 配信

3)ロータリーの友9月号 推奨記事と関連記事のご紹介 ⇒ 9/2 配信

〔回覧資料〕

1)10/1バザーの出欠表

ニコニコ箱(9月2日)

福島 三雄 =少し涼しくなってきました。

北條 陽子 =実は4月から社会人大学に通ってます。何を学んでいるかという「未来の事業を構想する事を学ぶ」というもの

です。そこで4月から毎日トレーニングしてる事があります。日経新聞のトップに出ている企業を5つピックアップし、その会社の事業を調べ(かんたんに)、自社ならその事業をするならどうなるか、妄想する事です。新し事を発想する力を養うのにとっても良いトレーニングになります。おすすめです。

小林 知義 =ゴルフがあまり上手になりません。40年続けているのですが、最初の頃と変わりません。どうすればいいのでしょうかねえ～

三宅 一郎 =非常に強い台風11号、6日のゴルフには問題ないように願います。

中井 周治 =今日は雨と違ってたら、急に日が照って暑くなってきました。

クラブフォーラム、北條さん、高野さん、よろしく願います。

西田 正裕 =すこし過ごしやすくなりました。益々食欲が出てきますね。

大屋 準一 =大リーグ大谷選手が30号ホームランで2年連続30本以上達成し、日本人で初のようなのです。

残るは規定投球回数達成と15勝ですね。頑張ってください。

斎藤 清貴 =MLBアリーグ、今年も大谷選手がMVP取って欲しいですね。

高野 幸雄 =円安やばいです！

和氣 勝海 =毎年各地で豪雨災害が発生しています。被災者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 10000円

今年度合計 5418431円

クラブフォーラム(9月2日)

職業奉仕委員会 北條 陽子 委員長

8月6日に職業奉仕委員長会議に参加してきた概要(2022-23活動方針)について

・職業奉仕に関する理解を深めていくこと

まずは委員長が理解を深め(地区HPに掲載している4大用語の意味、歴史と変換の資料など活用)クラブ内で卓話などでクラブ内にて理解を深める場を提供していく

・理念+女性ローターアクターの意識向上のための座安会開催

1月の職業奉仕月間でオンライン講演を実施

・意義ある奉仕獲得賞のための支援

クラブにて職業奉仕活動を通じて「意義ある奉仕獲得賞」獲得するための支援

意義ある奉仕賞 受賞の要点

- ①地域社会重要な問題やニーズに取り組む
- ②ロータリーの公共イメージを向上

クラブフォーラム(9月2日)

青少年奉仕委員会・ローターアクト委員会 高野 幸雄 委員長

「WHAT'S ROTARACT CLUB?」

①奉仕を通じての親睦

RACIは 社会奉仕・国際奉仕・専門知識開発などに積極的に活動する18～30歳までの青年男女が集う全世界に存在する組織であり、活動を通じて将来の指導者を育成するプログラムです。全世界のロータリークラブが提唱しています。

②RACの目的

- 専門技術及び指導能力の開発
- 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有用な職業の道徳的水準及び品位を保持推進
- 地域社会をはじめ世界社会のニーズ及び懸念事項を提唱する機会の提供
- 提唱ロータリークラブと協力して活動にあたる機会の提供
- ロータリーにおける将来の会員として若い人々への意欲喚起

③RACに入会して得るものは？

○出会い・親睦

全国だけでなく全世界に同じ志を持ったローターアクターは存在します。あらゆる場所で得た友達は30歳を過ぎても一生の宝物です。

○自己成長

- ・多くの人前で話す=プレゼンテーション能力

- ・多くの人との活動＝協調性
- ・アイデアを生み出す＝想像力、企画力
- ・計画を立てて実行＝計画力、行動力
- ・人を巻き込みまとめる＝リーダーシップ能力

○達成感

自ら企画し、時間をかけて準備してきたイベントを無事終えた達成感は一生涯忘れません。

④活動の基本

- クラブ奉仕委員会＝会員増強、指導力を養う、親睦活動を行う。
- 専門能力開発委員会＝会員の持っている知識や技能をお互いに学習、専門的・職業的な能力を伸ばす。
- 国際奉仕委員会＝世界各地についての知識や理解を深める、世界の人達と交流を深め奉仕活動や異文化体験を行う。
(海外RACとの交流、貧困地域への支援など)
- 社会奉仕委員会＝地域社会のニーズに答え社会奉仕活動を実行し、地域社会についての知識、理解を深める。

⑤RACの活動

- 地区行事＝2660地区全体が主体となって行われる活動、行事
- 例会＝各クラブで基本月2回集まってお互いに親睦や知識を深める会合、各委員会がそれぞれ異なったタイトルで勉強会を行う。

(国際ロータリー第2660地区ローターアクトHPより抜粋)

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mail: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日
事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459
会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30～13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか